

# 令和3年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

施設名	大和市子安児童館
指定管理者	大和市子安児童館管理運営委員会 会長 三澤 金一郎
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

・児童館施設の承認に関する業務

(単位:人)

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均	開館日数 (日)
子安	61	1,129	133	402	1,725	5.6	306

・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員2名の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

・自主事業の計画及び実施(主な事業)

	事業名	開催期間	参加者数
4	新一年生を迎えて(プレゼントと児童館利用案内等)	4/5～6/30	20人
	春の工作(風車)	4/1～5/30	16人
5	5月の工作(ハートのポップ)	4/27～5/9	42人
6	6月の工作(国旗のプラバン)	6/10～20	26人
7	七夕の飾り・短冊作り	6/29～7/7	23人
	サマーフェスティバル(スライムとジャンボあみだくじ) 避難訓練	7/20	42人
8	夏休の工作①(うちわ)	7/29～8/8	28人
	夏休み工作②(平面ルービック)		22人
9	9月の工作(プラバン)	9/1～26	45人
10	10月の工作(ハロウインのキラキラアート)	10/7～28	40人
12	クリスマス会(クリスマスボトルとひもくじ)	12/5、12/12	35人
	クリスマス工作(クリスマスボトル)	12/14～21	10人
	千支工作(フェルトの寅)	12/26～1/11	17人
1	伝承あそび(ぐるぐるすごろく)	1/11～22	19人
2	おひな様工作(ちりめんのひな人形)	2/17～27	12人
3	記録会(ドミノ積み)	3/11、3/18	8人
	おたのしみ会(影絵鑑賞とビンゴゲーム)	3/26	27人

## 2. 収支決算概要

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	5,604,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	4,135,653
雑入 (預金利息等)	14	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	173,781
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、施設の維持管理のために支出した金額)	1,176,211
収入計(①)	5,604,014	支出計(②)	5,485,645

収支決算	118,369
------	---------

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和4年3月に利用者アンケートを実施し、令和3年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理・運営については、条例等に則り適切に行われています。</li> <li>・コロナ対策の徹底が継続されており、安全安心な居場所として、昨年より多くの児童に利用してもらえる結果になったことについて、高く評価します。</li> <li>・利用者アンケート「コロナ対応について」のコメントに「これならコロナにかからない」と書かれるほど、児童に安心な児童館だと認識されている点について、高く評価します。</li> <li>・利用者アンケート「スタッフの対応」について、継続して高い水準を維持している点を評価します。</li> </ul>
<p>評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。</li> <li>・コロナ対策をしっかりと講じ、イベントや工作などに積極的に取り組み、今年度、計画したすべての自主事業を実施できたことについて高く評価します。</li> <li>・サマーフェスティバル、クリスマス会、お楽しみ会などの大きなイベントも、事前申し込み制にして、感染対策をしっかりとすうえて、実施できたことを高く評価します。</li> <li>・コロナ感染予防に努める一方で、児童書やパズル、一人でも楽しめる遊具を多く取り入れ、児童が楽しめるようにした点を評価します。</li> <li>・工作は種類も多く、利用者の関心や興味を引く内容を工作に取り入れており、創作意欲を向上させるよう努めるとともに、毎月開催することで児童館を継続的に利用する機会を創出している点について評価します。また、一人でも楽しんでできるよう工程表を作るなど、良い取り組み事例になっています。</li> </ul>
<p>評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の維持管理について、外観及び館内において、清掃が行き届いていることを評価します。</li> <li>・樹木の管理や、外壁の洗浄、フェンスの壁の塗装など敷地の内外の管理をしっかりとしている点を高く評価します。</li> </ul>
<p>評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な人員配置及び財務状況と判断します。</li> <li>・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。</li> </ul>